34 地理的表示保護·活用総合推進事業

【令和4年度予算概算要求額 158(130)百万円】

く対策のポイント>

地理的表示(GI)保護制度の活用促進や輸出拡大のため、GI登録申請から登録後のフォローアップまでの一貫したサポート体制の構築、加工品等輸出を指向する多様な品目の申請拡大、GI産品の輸出、販路拡大等のための取組を支援するとともに、国内及び相互保護国(EU等)におけるGI 侵害に対する監視を強化します。

<事業目標>

地理的表示産品の国内登録数の拡大(200産品[令和11年度まで])

く事業の内容>

1. 地理的表示保護コンソーシアム運営事業

- ① GI申請相談・フォローアップ体制整備
- G I の申請を支援する窓口(G I サポートデスク)を設置します。 また、加工品等輸出を指向する多様な品目をG I 申請に結びつけるためのきめ 細やかなサポートを行います。
- ② 登録生産者団体支援

地理的表示保護コンソーシアムを運営し、G I 産品の輸出や販路拡大等のための取組を支援します。

③ 海外でのG I 申請・侵害対策

海外でのG I 申請・登録やG I 名称の不正使用への対応を支援します。

2. 地理的表示保護執行強化·情報発信委託事業

① G I 産品模倣品等対策事業

国内外におけるGI名称の不正使用等を監視します。特に、相互保護国(EU等)での我が国GI産品の模倣品対策を強化します。

② GI産品情報発信事業

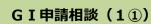
国内外の事業者及び消費者に向けて、GI産品の魅力を多言語で発信します。

<事業の流れ>



く事業イメージ>

申請から登録後までの一貫したサポート体制の構築、輸出・販路拡大等



GI保護制度活用支援窓口 (GIサポートデスク)の設置







地

域

産

品

G I

登

GI登録生産者団体支援

- ・輸出業者、加工業者とのマッチング
- ・百貨店などでの棚の確保、催事などの販売支援
- ・ブランディング相談、各種セミナー開催
- ・登録後のマーケティング支援等

(情 2 発 ()

HPで国内外に日本の GI産品の魅力を発信



国内外でのGI侵害対策を通じた輸出環境等の整備

G I 産品の模倣品等の監視 (2①)

農林水産知的財産保護コンソーシアム

- ·G I 名称の不正使用等の監視
- ・相互保護国における模倣品対策の 強化 等

不正使用 発覚!

海外でのG I 申請・侵害対策 (1③)

海外でのGI保護のため、

- ・GIの海外への申請を支援
- ・GI侵害対策に必要な経費を支援

「お問い合わせ先〕輸出・国際局知的財産課(03-6738-6317)